

第18回熊本市液状化対策技術検討委員会 説明資料 【近見地区】

【報告2 防災教育の取組みについて】

熊本市

令和5年7月28日

○防災教育の目的

液状化防止事業を一過性のものではなく、継続的なものに繋げるため、近見地区内にある日吉小学校の生徒に対し防災教育を実施することで**防災意識の向上**を促すもの。

第1回

液状化ってなんだろう？

- ・地震によってどんな被害があるのかを知る。
- ・簡易実験道具を使用し、液状化の現象を知る。
- ・地下水位観測を行い、地下水の存在を知る。

etc.

第2回

液状化に強いまちを
目指して

- ・実験道具を作成し液状化のメカニズムやなぜ近見地区で液状化が発生したのか学ぶ。
- ・対策工事や地下水低下方法について学ぶ。
- ・ハザードマップを紹介し防災に興味を持つ。

etc.

第3回

自分でできることを考え、
下級生へ伝えよう

- ・地震により液状化が発生したと仮定し、発生するリスクについて問題提起後、自分たちなりの防災計画を考え、下級生へ伝える。
- ・他の自然災害への防災についても学ぶ。

防災意識
の向上

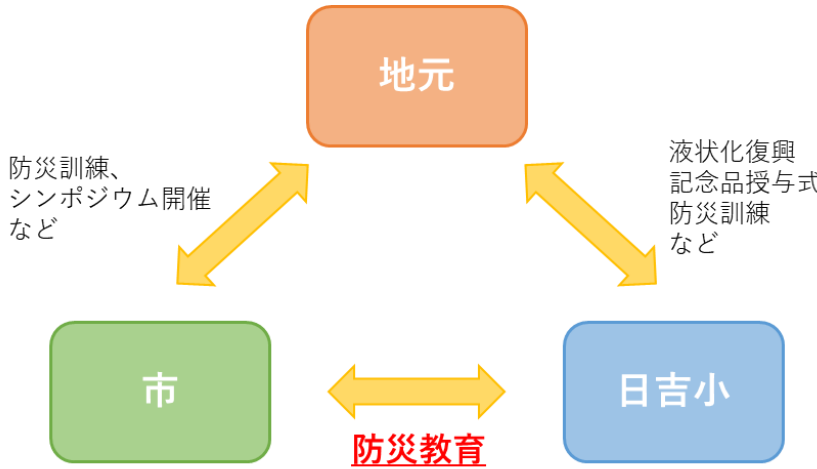


写真1. 液状化復興記念品授与式の様子

【第1回_出前講座について（令和5年3月10日（金）に実施）】

「液状化ってなんだろう？」

- ・地震によってどんな被害があるのか、液状化とはどのような現象なのかなど写真や簡易的な実験道具を使用し学んだ。
- ・学校敷地内にある観測孔で地下水位の高さを測定し、地下水の存在を認識した。

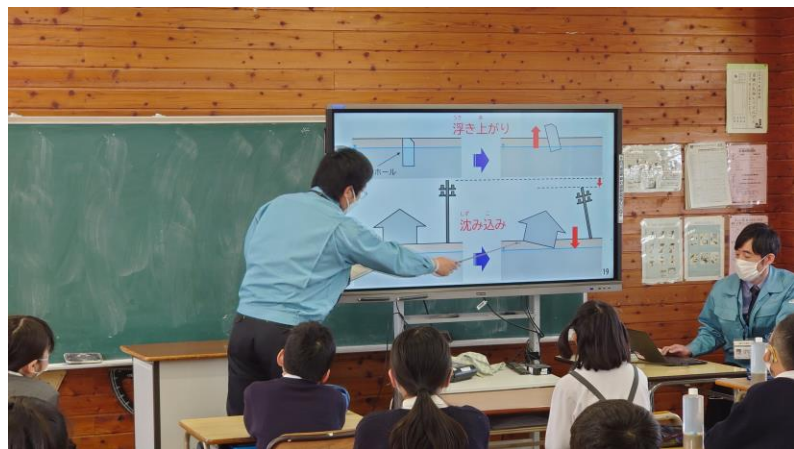


写真1.講座の様子



写真2.簡易実験の様子



写真3.地下水位観測の様子

【第2回_出前講座について（令和5年7月10日（月）に実施）】

「液状化に強いまちを目指して」

- ・実際に実験道具を作成してもらい、液状化のメカニズムやなぜ近見地区で液状化が発生したのかを学んだ。
- ・熊本市が実施している液状化対策工事や地下水低下方法について学んだ。
- ・地下水位低下後の水位を観測してもらい、低下前との差について体感した。
- ・ハザードマップを紹介し防災計画に興味を持った。



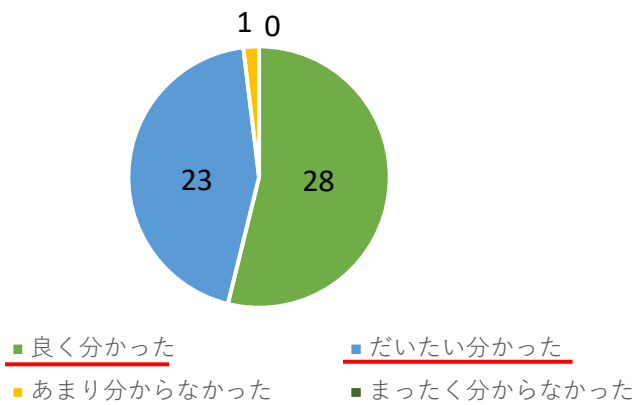
写真1.実験の様子



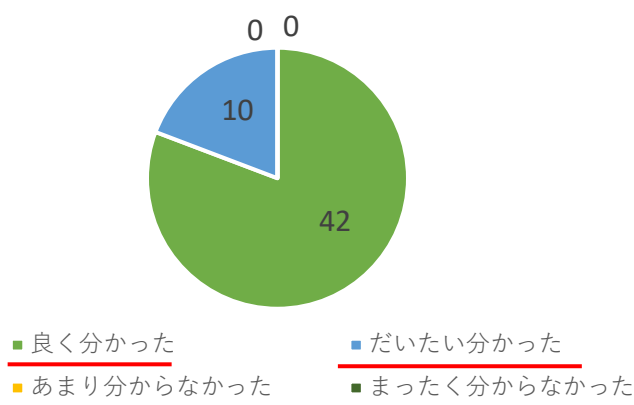
写真2.地下水位観測の様子

【第2回出前講座後のアンケート結果 (N=52人)】

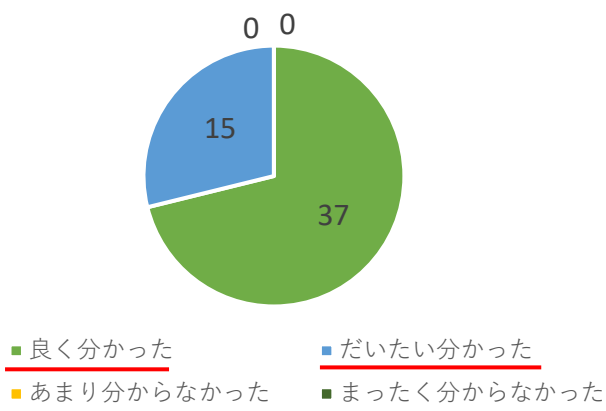
問. 液状化が発生するメカニズムについて分かりましたか？



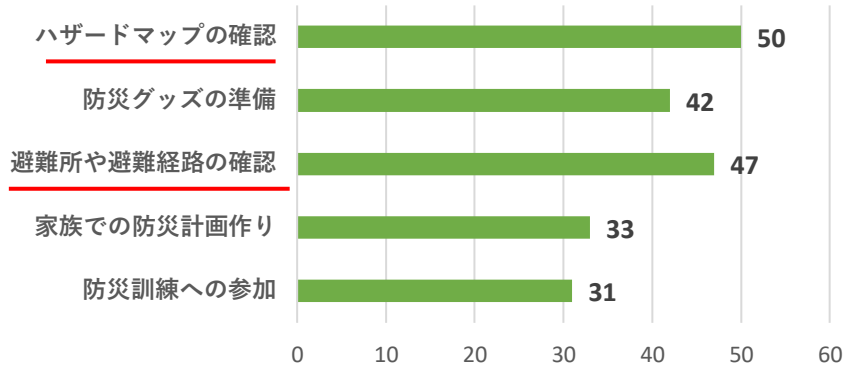
問. 近見地区でなぜ液状化が発生したのか分かりましたか？



問. 液状化対策工事の内容について分かりましたか？



問. 自分たちでできる災害への備えに必要なことは何だと思いますか？（複数回答可）



- ・ 実際に液状化がどのように発生するのか実験をしてみてよくわかった。
 - ・ 実験がとても楽しかった。近見地区でなぜ液状化が起きたのか知れてよかった。
 - ・ 工事の音はうるさかったが、市民を守るためにやってくれたことを色んな人に伝えたい。
 - ・ 災害が起きた時に安全に行動ができるよう自分でできることをやりたいと思った。
 - ・ 防災についてどのような防災グッズを準備すればいいか学びたいと思った。
- etc.

【今後の展望】

- ・今年度の冬頃に第3回出前講座を実施予定。
- ・第3回では、液状化被害に対して自分たちができる防災対策を考え、下級生へ伝える。
- ・1年間に計3回の出前講座を実施することを一つのサイクルとする。
- ・防災全般に関心を持ってもらいつつ、防災意識の向上を促し、継続的な防災教育を実施していく。

第1回

1学期

液状化ってなんだろう？

- ・地震によってどんな被害があるのかを知る。
- ・簡易実験道具を使用し、液状化の現象を知る。
- ・地下水位観測を行い、地下水の存在を知る。

etc.

第2回

2学期

液状化に強いまちを目指して

- ・実験道具を作成し液状化のメカニズムやなぜ近見地区で液状化が発生したのか学ぶ。
- ・対策工事や地下水低下方法について学ぶ。
- ・ハザードマップを紹介し防災に興味を持つ。

etc.

第3回

3学期

自分でできることを考え、下級生へ伝えよう

- ・地震により液状化が発生したと仮定し、発生するリスクについて問題提起後、自分たちなりの防災計画を考え、下級生へ伝える。
- ・他の自然災害への防災についても学ぶ。

**防災意識
の向上**

継続的な防災教育

新6年生へ